

つくば市記者会御中

発信日：令和4年（2022年）12月9日（金）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 スマートシティ戦略課

■取材依頼 □周知依頼 □募集告知 □その他

「つくばスーパーサイエンスシティ構想」に関する 住民説明会を開催します



つくば市が、今年4月に「スーパーシティ型国家戦略特区」として国から区域指定されたことを受け、「つくばスーパーサイエンスシティ構想」の優先地区になっている、小田地区（大形、小田、小和田、北太田、下大島）と宝陽台地区の住民向けに説明会を実施します。

【日時】 令和4年12月18日（日） ①13:00～14:20（受付 12:30～）
②15:30～16:50（受付 15:00～）

【会場】 ①市民ホールつくばね（北条5060）
②宝陽台公民館（宝陽台1-13）

【内容】 ■つくばスーパーサイエンスシティ構想についての進捗報告
・現在までの取組
・今後の取組予定
■質疑応答

【出席予定者】 つくば市長 五十嵐 立青
つくば市顧問 鈴木 健嗣（国立大学法人筑波大学 システム情報系教授）
つくば市政策イノベーション部長 藤光 智香

【取材方法】 取材をご希望の際は、12月16日（金）16:00までに、社名、記者名、参加会場（市民ホールつくばね、宝陽台公民館）を問合せ先までご連絡ください。

スーパーシティとは

スーパーシティとは、AI（人工知能）やビックデータ（膨大なデータの集合体）等の未来技術を活用することで、生活の中の「困りごと」の解決を図り、住民が「住みたい、住み続けたい」と感じるより良い未来社会を実現することを目指し、データの利活用と規制・制度改革を推進し、暮らしを支える様々な最先端サービスを地域に社会実装していく取組です。

